

平成22年度
第18回

静岡県図書館大会

みづめ直そう
図書館の現在と未来
いまから

開会式・表彰式・情勢報告 9:50~10:50

ライブトーク 11:00~12:15

「これまでの図書館とこれからの図書館

～社会と利用者の要求にどう応えていくか～」

森下 芳則 氏(愛知県田原市図書館 元館長)

新谷 迪子 氏(千代田区立千代田図書館 館長)

分科会 13:30~15:30

図書館サービス

「役に立つ図書館を目指して

～課題解決支援サービスのはじめ方～」

乳幼児・児童・YAに対するサービス

「公立図書館と学校図書館の連携

～公立図書館に求められる役割を考える～」

子どもと読書

「村上康成氏講演会 絵本の力、絵本の魅力

～自然の歌をききながら～」

図書館とユニバーサルデザイン

「電子書籍の時代がやってくる!

～これからの障害者サービス～」

読書会

「魅力的な読書会 ～もっと「本と遊ぶ」・「本と暮らす」～」

大学図書館

「大学における読書教育

～教養志向と高度な分析力志向のあいだ～」

平成22年 10月18日(月) 9:50~15:30

受付 8:50~9:50 参加無料

静岡県コンベンションアーツセンター **グランシップ**

参加申込締切日: 9月24日(金)

主催: 静岡県教育委員会・静岡県図書館協会・静岡県読書推進運動協議会



ライブトーク 「これまでの図書館とこれからの図書館

～社会と利用者の要求にどう応えていくか～」

図書館は、時代の変化に応じて、その役割を様々に変えてきました。図書館法の改正や、新しい情報媒体の出現等、近年の情勢を鑑みると、今こそ、図書館が果たすべき役割を再確認する時期ではないでしょうか。そこで、社会の期待や利用者の要求に積極的に応じ、さまざまな図書館サービスを展開してきた方々をお招きして、参加者の皆さんと一緒に、これからの図書館のあり方について考えます。

森下 芳則（もりした よしのり）氏 <愛知県田原市図書館 元館長>

昭島市、日野市の公共図書館勤務を経て、田原町生涯学習センター建設準備室に着任、図書館設立に携わる。図書館開館後は館長として、住民の目線に立ったサービスを展開。同図書館は平成 19 年に文部科学省より子どもの読書活動優秀実践図書館として表彰された。現在も日本図書館協会理事等の立場から、図書館の発展に力を注いでいる。著作に『P F I 神話の崩壊』（共著・自治体研究社）があるほか、雑誌『みんなの図書館』『Better Storage』等にも多数執筆している。

新谷 迪子（しんたに みちこ）氏 <千代田区立千代田図書館 館長>

『図書館雑誌』編集担当、横浜市立大学図書館を経験後、横浜市教育委員会図書館に配属される。市立中央図書館開設準備担当を含め、新館設立や区館館長、中央図書館サービス課長等を歴任。その後、千代田区立千代田図書館のリニューアルオープンに携わり、平成 21 年 4 月より同図書館館長となる。千代田図書館の 5 つのコンセプトに基づいた図書館運営について、関東地区公共図書館協議会や各種メディア等で事例発表・情報発信を行っている。

各分科会のテーマ及び概要

< 第1分科会 図書館サービス（定員135人）>

会場：9階 会議室910

「役に立つ図書館を目指して ～課題解決支援サービスのはじめ方～」

ビジネス支援、子育て支援をはじめとする課題解決支援サービスは、どのように提供したらよいでしょうか。「役に立つ図書館」への変革を促した「これからの図書館像」の策定に関わられた系賀先生を講師にお迎えします。あなたの図書館でもはじめてみませんか。

講師 系賀 雅児 氏（慶應義塾大学文学部 教授）

< 第2分科会 乳幼児・児童・YAに対するサービス（定員180人）>

会場：10階 会議室1001-2

「公立図書館と学校図書館の連携 ～公立図書館に求められる役割を考える～」

子ども読書年から10年。各市町では「子ども読書活動推進計画」を策定し、子どもの読書環境を整える様々な取り組みがなされています。学校図書館との連携、学校図書館支援センターとの関わり方など、奈良市の実践をもとに、一緒に考えてみませんか？

講師 林 勝之 氏（奈良市立中央図書館）

< 第3分科会 子どもと読書(定員450人)>

会場:1階 中ホール・大地

「村上康成氏講演会 絵本の力、絵本の魅力 ~自然の歌をききながら~」

「ピンクとスノーじいさん」をはじめ、ほのぼのとした画に生き物の命の営みの厳しさ、優しさを表現した多くの絵本を発表している村上康成さんをお迎えして、絵本の力とその魅力についてご講演いただきます。釣りが趣味の自然派アーティストの絵本づくりとは?

講師 村上 康成 氏(絵本作家)

< 第4分科会 図書館とユニバーサルデザイン(定員120人)>

会場:10階 会議室1001-1

「電子書籍の時代がやってくる! ~これからの障害者サービス~」

KindleやiPadの出現により、アメリカでは電子書籍が市場を活性化してきています。日本でも電子書籍時代の到来は時間の問題であると思われます。電子書籍時代における図書館の障害者サービスには何が期待されているかについて論じます。

講師 石川 准 氏(静岡県立大学国際関係学部 教授)

< 第5分科会 読書会(定員70人)>

会場:9階 会議室904

「魅力的な読書会 ~もっと「本と遊ぶ」・「本と暮らす」~」

県内には、多くの人々が様々な形で読書推進活動を行っています。書店もその中の一つです。本屋を営む江崎直利さんと一緒に、もっと「本と遊ぶ」「本と暮らす」ヒントを探ってみませんか。江崎さんからの「ちょっとオシャレな読書会」の提案も楽しみです。

講師 江崎 直利 氏(静岡県書店組合副理事長・読書推進委員長)

発表グループ 和の会(代表 遠藤 君子 氏)

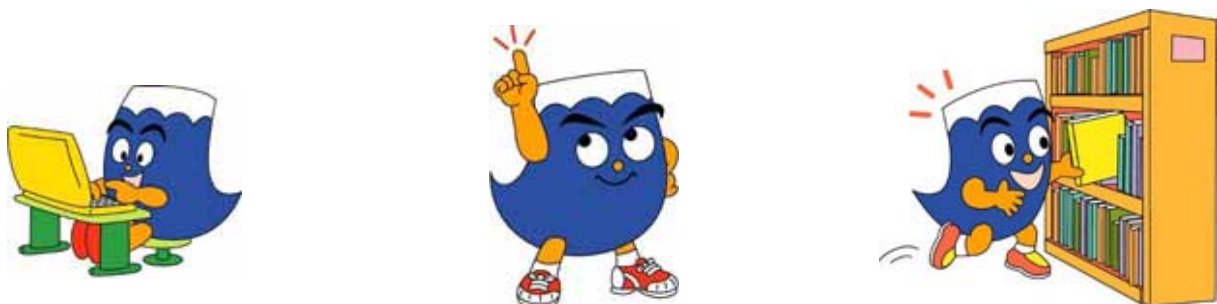
< 第6分科会 大学図書館(定員60人)>

会場:10階 会議室1003

「大学における読書教育 ~教養志向と高度な分析力志向のあいだ~」

大学生はどの程度の読書スキルを身につけるべきか、それにはどのような訓練が効果的かを議論します。社会人となった時に役立つ、教養志向でも研究者志向でもないレベルの読書について考察し、そうした読書のために大学図書館は何ができるかを考えます。

発表者 大場 博幸 氏(常葉学園短期大学附属図書館之山文庫 図書館課長)



< 日 程 >

- 8 : 5 0 ~ 9 : 5 0 受 付
- 9 : 5 0 ~ 1 0 : 3 0 開 会 式 ・ 表 彰 式
- 1 0 : 3 0 ~ 1 0 : 5 0 情 勢 報 告 日 本 図 書 館 協 会 事 務 局 長 松 岡 要 氏
- 1 0 : 5 0 ~ 1 1 : 0 0 《 休 憩 》
- 1 1 : 0 0 ~ 1 2 : 1 5 ライブトーク：
「これまでの図書館とこれからの図書館
～ 社会と利用者の要求にどう応えていくか～」
講師 森下 芳則 氏（愛知県田原市図書館 元館長）
講師 新谷 迪子 氏（千代田区立千代田図書館 館長）
- 1 2 : 1 5 ~ 1 3 : 3 0 《 休 憩 ・ 昼 食 》
- 1 3 : 3 0 ~ 1 5 : 3 0 分 科 会
ライブトークと第3・第4分科会では、磁気ループと手話通訳があります。
（第4分科会は手話通訳のみ）



< 参 加 申 込 >

下記の参加申込書に必要事項を御記入の上、平成22年9月24日(金)までに、静岡県立中央図書館へ郵送またはFAXでお申し込みください。静岡県立中央図書館の総合案内カウンターへお持ちいただいても結構です。また、右のQRコードより携帯電話からもお申し込みできます。



参加申込書送付先

〒422 8002 静岡市駿河区谷田 53 - 1
 静岡県立中央図書館 企画振興課振興係
 TEL 054 - 262 - 1246
 FAX 054 - 264 - 4268

分科会への参加者は、必ず第2希望まで御記入ください。定員オーバーのため第1希望にならない場合は、静岡県立中央図書館から連絡いたします。

昼食用の弁当(お茶付・税込900円)を希望される場合は、大会当日、弁当受付へ午前9時50分までに直接お申し込みください。なお、グランシップの各会場への缶飲料の持込みは禁止されています。

有料駐車場がありますが、当日は混雑が予想されますので、できる限り公共交通機関を御利用ください。



キ リ ト リ

平成22年度 第18回 静岡県図書館大会 参加申込書

氏 名		所属（図書館・学校・団体名等）	
		*個人参加の場合は 記入不要です。	
電話番号	ライブトーク 参加希望	分科会参加希望	
	有 / 無	第1希望	第2希望
第1希望の分科会で 聞いてみたいこと			